

平成 22 年度

沼津工業高等専門学校動物実験委員会

報告書

2) 第2回動物実験委員会

平成23年3月7日(月)～3月11日(金) 17:00 メール会議

委員: [REDACTED]

議題:

1. 平成22年度動物実験報告書の確認

次ページに掲載の実験について、動物の検疫、実験の安全性、糞尿処理・死体処理、動物の苦痛排除等が適切に行われたことを確認した。

これらの動物実験に関する補足説明

- ・実験に用いた試薬には、毒劇物および遺伝子操作、感染症に関わるものは含まれなかった。
- ・実験に用いた動物は、正規業者(日本SLC社)より購入したもので、定期的な観察により外見上の異常は確認されなかった。記録簿は、この書類の末尾に添付する。また、遺伝子組み換え動物は、使用しなかった。
- ・動物は、頸椎脱臼またはエーテル麻酔下に安楽死させた。
- ・飼料は通常の市販実験動物用飼料(日本SLC社製及び日本クレア社製)、床敷きは通常のチップ(日本SLC社製)、飲料水は通常の水道水を使用した。
- ・糞尿の処理は、床敷きのチップ(おがくず)として沼津市が可燃物として収集した。
- ・動物の死体は、三島函南広域行政組合(みしま聖苑)に焼却処理を依頼した。記録資料は、別途保存。

2. 継続検討事項

- ・平成22年度は、飼育室内で自然死した動物については、その死因に感染症等の異常は見られなかった。この件については、今後も継続して確認を行うこととする。
- ・動物実験指針等の内容改善の検討について、今後も継続して行うものとする。

3. 平成23年度当委員会の委員の推薦

平成23年度当委員会委員について、以下のように校長に推薦する。

動物実験に係る教員(若干名): [REDACTED]

動物実験に係らない教員(若干名): [REDACTED]

動物実験に係る技術職員(若干名): 化学系職員の配置を技術室に依頼済み
総務課長

4. 平成22年度自己点検報告書の作成

平成22年度自己点検報告書(本文書)を作成し、その内容について委員の了承を得た。

以上